

好評につき、今年も開催！

第5回 南区 人生会議の日

人生会議とは、最期まで自分らしく暮らすことができるよう、元気なうちから、家族など親しい人と、自分のこれからの生き方について話し合っておくことです。

入場
無料



令和7年 **9/28** (日)

13時30分～15時30分 (受付：12時45分から)

場所：アスパル富合ホール(南区役所同敷地内)

内 容

1. 寸劇
2. 講話
3. 「私の思い」手帳記入体験

※詳しい内容については、裏面をご覧ください。

申込先 (〆切：9月22日)

ささえりあ富合	096-358-5556
ささえりあ幸田	096-370-5055
ささえりあ熊本南	096-358-7222
ささえりあ飽田	096-227-1695
ささえりあ天明	096-223-2660
ささえりあ城南	0964-28-1131
南区役所福祉課	096-357-4129

※ 定員400名 定員を超えた場合は抽選

お申し込みは
二次元コードからも



手話通訳
あります



主催：南区福祉課

協力：おかざき歯科クリニック、介護老人保健施設田迎ケアセンター、居宅支援事業所青い鳥、熊本県作業療法士会、熊本市食生活改善推進員協議会南支部、熊本市8020健康づくりの会南支部、熊本地域リハビリテーション広域支援センターにしくまもと病院、済生会熊本病院、桜十字病院、にしくまもと病院、ひまわり在宅クリニック、訪問介護事業所樹更、訪問看護ステーションいきいきらふ、南熊本調剤薬局、熊本市高齢者支援センターささえりあ(富合、幸田、熊本南、飽田、天明、城南)、熊本市医療対策課、南区保健こども課

最期まで自分らしく～南さんちの『人生会議』ものがたり～



～あらすじ～

病院での治療を終えたものの、要介護状態となった一郎。退院後は介護サービスと家族の介護で生活をしていました。数年が過ぎ、本格的に介護が必要になった一郎。家族で話し合った結果、老人ホームでの生活を始めます。

さらに月日が過ぎ、いよいよ旅立ちの日が近づいてきたころ、再度、家族でこれからの生活について話し合いをします。

一郎が人生の最期の時期をどう過ごしたいと考えているか、そして家族の想いは・・・

家族会議の結果出した答えと、その答えを支えるために在宅医療・介護スタッフが果たす役割について考えます。

「南区令和ばってん劇団」再集結!!

「南区令和ばってん劇団」とは、南区地域包括ケアシステム推進会議の活動の一つである、医療介護連携分野実務者会議（みなまる会議）のメンバーを中心に構成されています。普段はささえりあ職員や歯科医師、看護師等、専門職として勤務している方々です。役者ではありません。

講話① 在宅医療でできること

ひまわり在宅クリニック
院長 後藤 慶次様



講話② 介護保険サービスってなあに？

居宅介護支援事業所 青い鳥
主任介護支援専門員 眞鍋 幸子様

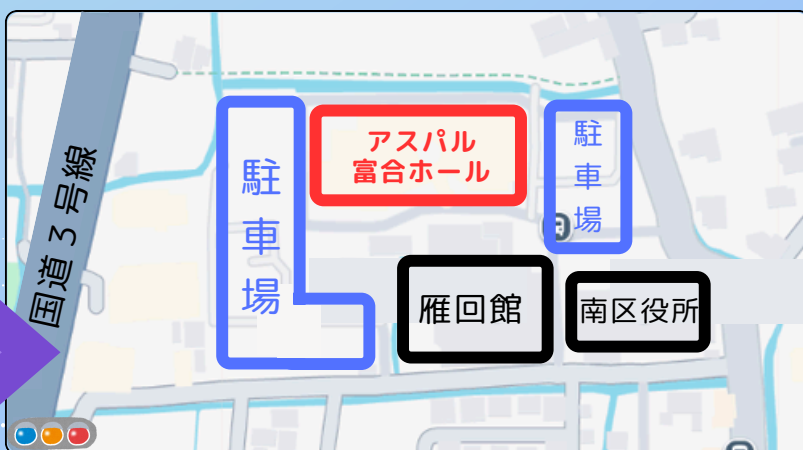
休憩時間を利用して、南区オリジナルの介護予防体操を行います！



ワーク 「私の想い」手帳記入体験

にしくまもと病院
名誉院長 林 茂様

MAP



熊本市内から宇城方面に向かう3号線沿い、「うなぎの徳永」と「釣具のポイント」さんの間の信号を左折、もしくは「住宅型有料老人ホーム樹希」さんの手前の信号を左折で、駐車場に到着します。